

宮坂建設 韓国に社員旅行へ

## 定期便利用で地域活性化

### 社員の融和と団結を図る

【帯広発】宮坂建設工業(株)(帯広、宮坂寿文社長)は、28日から帯広空港と韓国仁川国際空港を結ぶ定期便を利用した韓国への社員旅行を計画している。グループ役員319人が5班に分かれて国際定期便を利用する予定。搭乗率増加など地域活性化のほか、社員の融和と団結を図る。

加など地域活性化を図ることを目的に取組を計画。また、同社の創業100周年時は、コロナ過によって大規模な社内行事がかなわなかった経緯もあり、宮坂社長主導でのグループ全社的な取組にすることとした。

韓国への社員旅行はグループ役員319人が参加。3泊4日の日程となっており、28日の第1班を先陣に3月28日に第5班が発する予定となっている。

韓国への社員旅行は、韓国に社員旅行へ

定期便利用で地域活性化

社員の融和と団結を図る

【帯広発】宮坂建設工業(株)(帯広、宮坂寿文社長)は、28日から帯広空港と韓国仁川国際空港を結ぶ定期便を利用した韓国への社員旅行を計画している。グループ役員319人が5班に分かれて国際定期便を利用する予定。搭乗率増加など地域活性化のほか、社員の融和と団結を図る。

加など地域活性化を図ることを目的に取組を計画。また、同社の創業100周年時は、コロナ過によって大規模な社内行事がかなわなかった経緯もあり、宮坂社長主導でのグループ全社的な取組にすることとした。

韓国への社員旅行はグループ役員319人が参加。3泊4日の日程となっており、28日の第1班を先陣に3月28日に第5班が発する予定となっている。